

令和7年度 第4回富山支部評議会の概要報告

開 催 日	令和8年3月18日（水）16：30～17：30
会 場	協会けんぽ富山支部会議室（ボルファートとやま6階）
議 題	<p>(1) 令和8年度都道府県単位保険料率について</p> <p>(2) 令和8年度事業計画・保険者機能強化予算について</p> <p>(3) 富山支部医療費・健診分析結果について</p> <p>(4) コミュニケーションロゴ・タグラインの導入について</p>
出 席 者	<p>評議員</p> <p>学識経験者：森口評議員（議長）、岡本評議員、島崎評議員</p> <p>事業主代表：高野評議員、平野評議員、深松評議員</p> <p>被保険者代表：荒木評議員、河口評議員、篠島評議員</p>
報 告 概 要 (主な意見等)	<p>事務局より各議題について資料により説明。委員の主な意見等は以下のとおり。</p> <p>議題1. 令和8年度都道府県単位保険料率について</p> <p>資料1 令和8年度都道府県単位保険料率について</p> <p>(学識経験者)</p> <p>保険料率を掲載した納入告知チラシについて、令和6年度版に比べて令和7年度版はインセンティブ制度の内容が分かりやすくなっている。インセンティブを受けるためには何を取り組めばよいのかを、事業所の加入者に向けて周知できるのでよい。</p> <p>(事務局)</p> <p>子ども・子育て支援金制度が新たに始まった。健康保険の保険料ではないが、国の方針により保険者が保険料と一緒に徴収することになった。給与明細上は健康保険料、厚生年金保険料と同じように表記されることで、加入者には保険料と同様に認識されるため、協会において各種広報物にて周知を行う。</p> <p>議題2. 令和8年度事業計画・保険者機能強化予算について</p> <p>資料2 令和8年度事業計画・保険者機能強化予算について</p> <p>(学識経験者)</p> <p>最重点広報予算の変更について、ウェブ広告を広報媒体に追加したとのことだが、ウェブ広報では閲覧者数などのデータが取れるのか。</p>

〈事務局〉

動画サイト等の媒体にて閲覧者数等のデータが取れるため、広告効果が見えるというメリットがある。また、ターゲット層を絞って広告を打つことも可能である。

（事業主代表）

LINE において広告が多い実感がある。新聞広告やチラシに公式 LINE のお友だち登録ができる二次元コードを掲載したらどうか。今回の資料である保険料率の新聞広告に掲載されている二次元コードは保険料率に関するものか。

〈事務局〉

こども家庭庁公式ホームページにおける、子育て支援制度に関する専用ページの二次元コードである。

（事業主代表）

新聞広告に LINE の二次元コードを掲載することで、登録者数の増加が見込まれる。

議題 3. 富山支部医療費・健診分析結果について

資料 3 富山支部医療費・健診分析結果について

（学識経験者）

口頭説明で分析途中とのことだが、資料に経過が明記されていないため、資料としてタイトルにある分析結果になっていない。分析が途中であるならば、現時点の結果、途中経過や今後の見通しなど、分析しきれていない部分についてはより分析が必要であるといったコメントをデータ毎に記載をしていただきたい。また、医療費の伸びについて 50 歳代の要素が大きいことを 13 ページ以降で試算していると思われるが、こちらも口頭説明だけでなく記載しておいていただきたい。資料は令和 6 年までの数字であるが、数字にするのは時間がかかるものなのか。

〈事務局〉

現時点では資料にあるデータの抽出、分析までだが、一人当たりの医療費の金額から、なぜ 50 歳代の医療費が伸びたのか、より詳細に分析することができる。

（学識経験者）

50 歳代の医療費についてはさらに分析が必要な課題であるので、現時点でのデータ分析結果と今後さらにどのような分析を行っていくのかについて記載するように。

議題4. コミュニケーションロゴ・タグラインの導入について

資料4 コミュニケーションロゴ・タグラインの導入について

(学識経験者)

本日、新しくなったホームページを閲覧した。以前より内容が充実して、わかりやすくなったように見えた。コミュニケーションロゴについても今後、認知が広がり愛着を持ってもらえるようになるとうい。

以上

特記事項	
------	--

- ・傍聴者なし
- ・次回 令和8年7月開催予定